

平成 22 年 4 月 15 日

## 団体の概要書

団体名 (法人格がある場合は、その種類を明記してください。)		1、玉島黒崎本村南町内会 (地縁団体として登記済み) 2、NPO21世紀の環境を進める会 (協賛提案)	
団体の所在地		〒712-8126 倉敷市玉島黒崎3373-8	
代表者氏名		古賀正策	
連絡先 (必ず連絡が 取れるところ を記載して ください。)	氏名	藤澤勝彦	
	住所	〒712-8126 倉敷市玉島黒崎3453	
	電話	086-528-0019	
	FAX	086-528-0019	
	E-mail	info@kurashiki.co.jp	
設立年月		平成 9 年 10 月 28 日	
団体の目的		<b>黒崎本村南町内会</b> 1、回覧板の回付等地域内の住民相互の連絡 2、美化・清掃等区域内の環境整備 3、集会施設の維持管理 4、その他、会の目的達成に必要な事業  <b>NPO 21世紀の環境づくりを進める会</b> 倉敷市周辺の環境保全・地域の美化活動・倉敷に相応しい都市計画を行政に提言。ボランティアを通して子どもの健全育成を図る。	
主な活動実績		<b>黒崎本村南町内会</b> 1、公会堂建設 (平成20年10月) 2、長寿会設立 :公園の清掃活動・親睦 3、千歳楽保存会設立 (平成20年40年ぶりに復活) 4、子ども会の支援 5、環境組合支援 (ゴミステーション管理)(資源ごみ、リサイクル活動)(町内清掃活動) 6、青少年健全育成支援 7、人権学習支援 8、沙美海岸美化協力  <b>NPO21世紀の環境を進める会</b> 1、花溢れる街に (種から育てた花の苗を市民に年3回無償配布) 2、新倉敷駅周辺の花いっぱい運動 (花の植栽/側道に年分) 3、ホテルの里に挑戦中	
会員数		450人 (うち主として団体の運営に携わる職員 4人)	
Webサイトの有無 (有・無のどちらかに)		有 URL ( )	無

協働事業計画書

テーマ区分	指定テーマ( 3 & 4 )
事業名	安心安全対策・自主防災対策・F地区計画構想(別紙詳細参照)
事業の 具体的内容 (実施方法等も記入してください。)	<p>平成16年16号台風により宝亀の堤防が決壊寸前になり、しかも越波で床上浸水し死者も出るという惨事が発生しました。現在は復旧と離岸堤がほぼ完成しているものの、どう見ても危険で仕方なく町内はもとより近隣の町内の住民は毎日不安を抱え脅えて生活しています。環境問題からも非常に危険にさらされています。先の南米チリ地震の津波も岡山県が地形上危険である情報が流れました(隣接県の広島県・兵庫県の方が安全)そして地球規模で見てもゲリラ的豪雨・台風も昔に比較して大きくなった、想定される東南海地震、等々考えると、素人目でも宝亀の堤防は大変危険です。そこで鳥取大学松原雄平教授らに調査研究をお願いする予定です。ちなみに松原雄平教授は、鳥取大学、大学院工学研究科社会開発工学専攻の教授で堤防の強度・台風や津波による破壊計算等々の実績を持っておられる権威者です。<b>(岡山県内の技術系大学を調査した結果堤防工学の専門の先生が居られません)</b></p>
想定される 役割分担	<p><b>町内会役割</b> 鳥取大学松原教授らとの連絡・打合せ、 鳥取大学松原教授らに現地調査・研究・強度計算・等々依頼</p> <p><b>備中県民局役割</b> 調査研究費の費用負担</p>
期待される成果	<p>将来的には国に働きかけて安心安全な堤防造りをしていただく そのときに単に堤防の強化だけでなく、地域発展のためF地区として、沖合にもう一本決壊しない堤防を造り、その土地を有効活用する。 (詳細は別紙資料)</p>

協働事業収支予算書

区 分		予算額(千円)	内 訳
収入の部	調査依頼費	100	調査依頼打合せ(役員個人負担) 岡山県
	調査研究費	3000	
	計	3100	
支出の部	調査依頼	100	調査依頼打合せ(役員個人負担) 鳥取大学(松原教授)らに支払い
	調査研究費	3000	
	計	3100	



所	電話番号
3丁目3-1	522-5267
91	522-2982
00	522-2440
71	522-2430
51-1	522-3076
46	528-0403
28-1	522-3926
171-204	522-3461
81-20	522-2724
11-1	522-5157
48	526-3456
50-1	528-0852
02	529-1042
111-1	528-1416
57	528-0302

- 0年に1度程度
- 0年に1度程度
- 0年に1度程度
- 0年に1度程度
- 0年に1度程度



浅口郡会光町

黒船地区

柏島小学校

柏島幼稚園

玉島西中学校

玉島南小学校

玉島消防署赤十字会分所

玉島小学校

玉島公園

玉島中3分交番

玉島東中学校

乙島小学校

玉島地区

乙島幼稚園

柏島幼稚園

玉島西中学校

乙島東小学校

乙島東幼稚園

乙島西駅前所

玉島の森

上成小学校

上成駅前所

乙島駅前所





注) 津波避難場所とは、津波から避難する場所であり、その他の災害時および災害発生のおそれのあるときは、市が指定する避難場所に避難してください。

連番	津波避難場所名	住所	電話番号
①	乙島幼稚園	玉島乙島2228-1	522-3926
②	柏島幼稚園	玉島柏島1681-20	522-2724
③	乙島小学校	玉島乙島3500	522-2440

●津波が  
るとき  
避所、ましょ  
●あらか  
所、津





赤印何時倒壊してもおかしくない宝甕の土手

深田下池

小田原線

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

宝甕

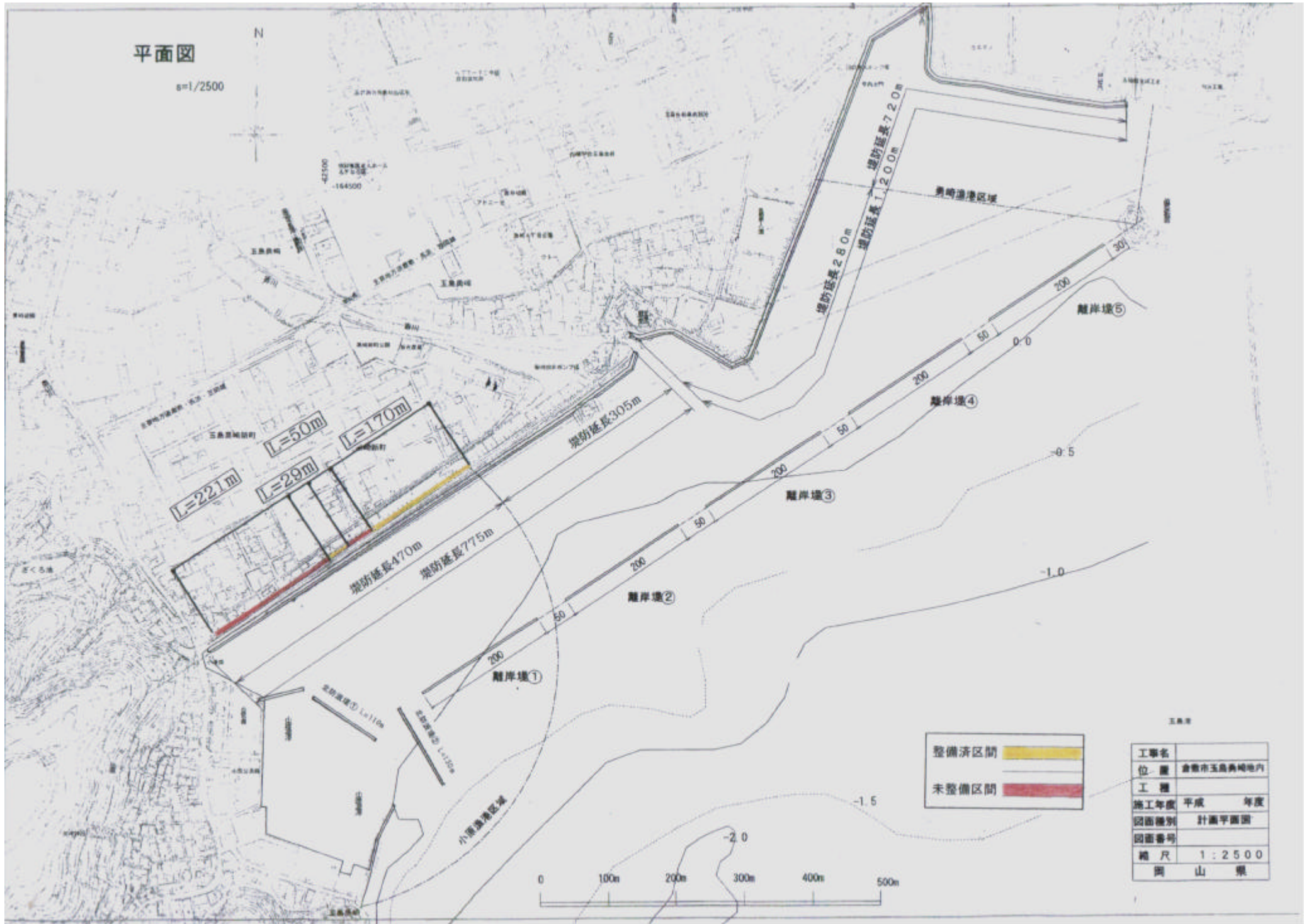
宝甕



# 平面図

縮尺 1/2500

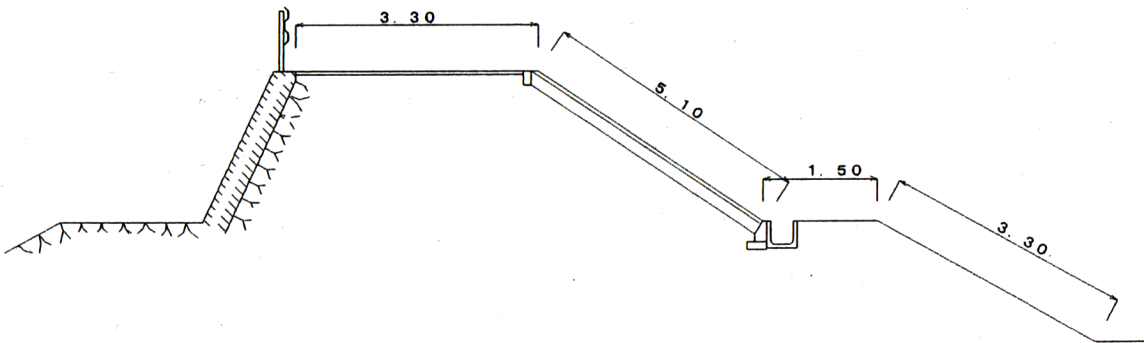
N



整備済区間   
 未整備区間

工事名	
位置	倉敷市玉島美地内
工種	
施工年度	平成 年度
図面種別	計画平面図
図面番号	
縮尺	1 : 2500
関 山 泉	

# 標準断面図(宝亀堤防)







小原漁港北堤防法裏崩落



小原漁港北堤防法裏崩落



勇崎漁港南堤防法裏崩落



勇崎漁港南堤防法裏崩落



倉敷市・玉野市境界付近、道路被災状況



倉敷市玉島勇崎地内、救助作業の状況



倉敷市玉島勇崎地内、救助作業の状況



倉敷市玉島勇崎地内、浸水後の状況



倉敷市玉島勇崎地内、排水作業の状況



倉敷市玉島勇崎地内、防潮堤被災の様子



## 2010年2月27日15時34分頃の南米西部の地震について

### 岡山県に津波警報を発表

平成22年2月27日15時34分頃(日本時間)、南米西部(チリ中部沿岸[南緯36.1度、西経72.6度、マグニチュード8.6]太平洋津波警報センターによる)で地震が発生しました。

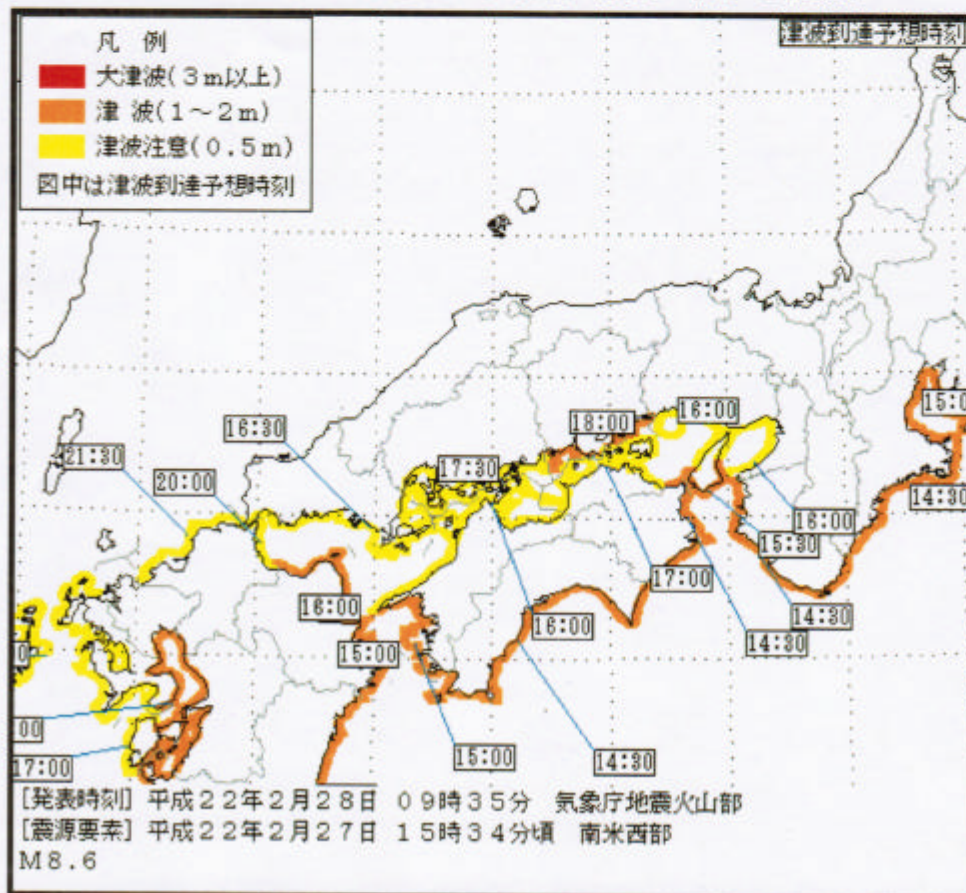
この地震により28日09時33分に岡山県に「津波」の津波警報を発表しました。沿岸では安全な場所に避難し、警戒して下さい。

#### ○岡山県

- ・津波到達予想時刻 28日 18時00分
- ・予想される津波の高さ 岡山県 1m

なお、場所によって津波の高さが「予想される津波の高さ」より高くなる可能性があります。また、「津波の高さ」とは、津波によって上昇した海面の高さのことです。

#### 【津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報】



宇野港の満潮時刻は次のとおりです。

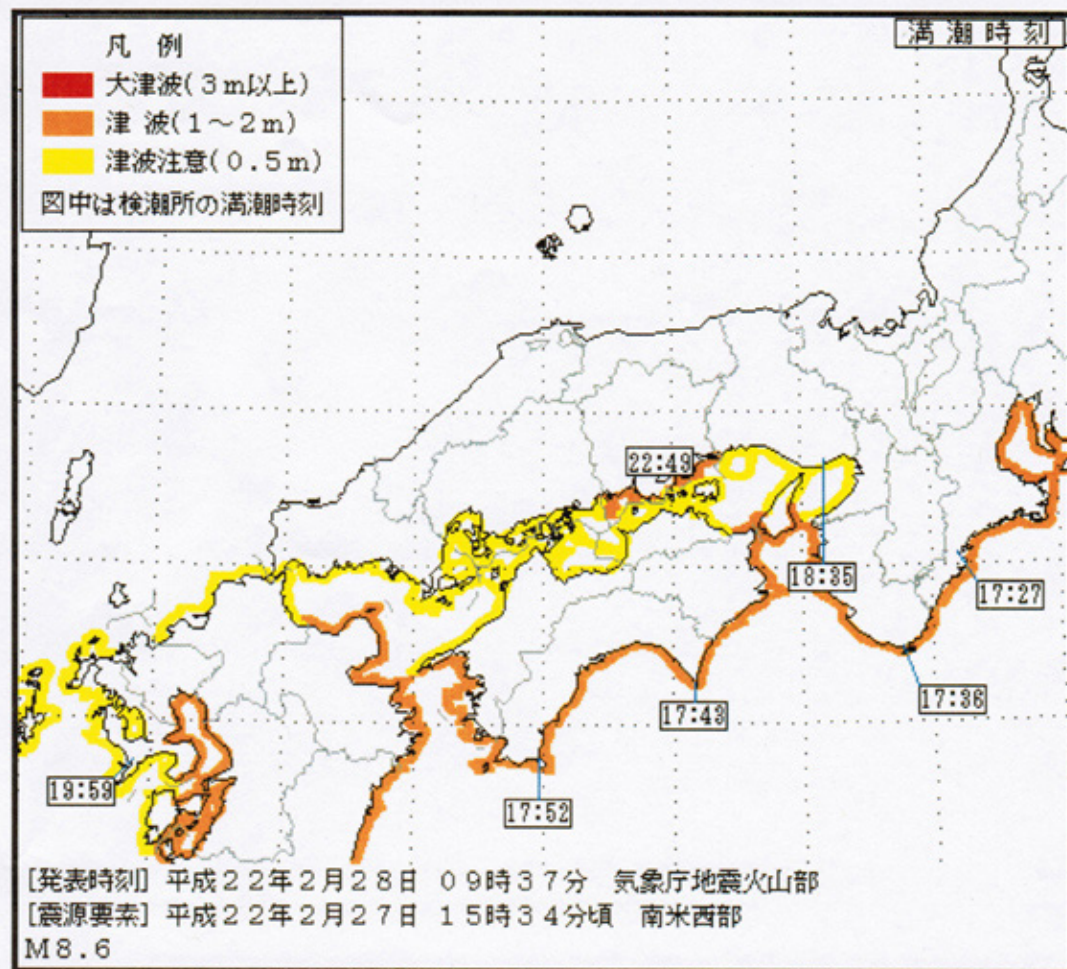
○玉野市宇野

・満潮時刻

28日 11時13分頃 28日 22時49分頃

津波と満潮が重なると、津波はより高くなりますのでより十分な警戒が必要です。

【各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報】



注:地震の震源要素・震度データ等は調査の後、修正されることもあります。



# 大津波・津波の津波警報、津波注意報 発表

【平成22年02月28日09時33分発表】

①



All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

凡例

津波警報



大津波、高いところで3m程度以上

津波、高いところで2m程度

津波注意報

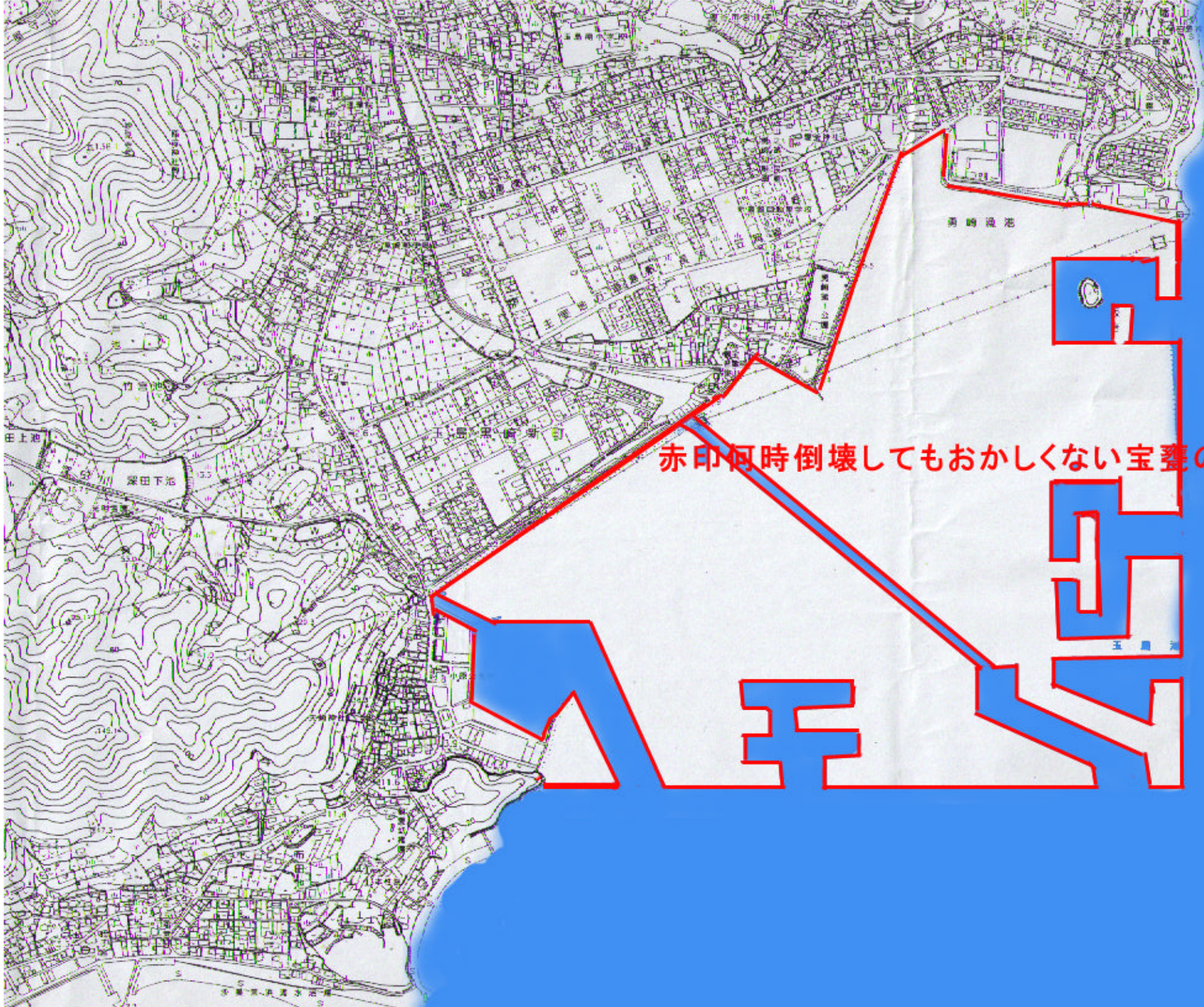


高いところで0.5m程度



震央





赤印何時倒壊してもおかしくない宝甕の土手

宝甕



## **F 地区構想によるメリット・デメリット・問題点・叩き台**

### メリット

- 1 . 宝亀の土手が切れる心配がなくなり数千人の人名が助かる
- 2 . 黒崎新町から久々井まで安心安全な町となる
- 3 . 玉島西南地域の活性化・黒崎新町・唐船・水玉の道路網開発が進む
- 4 . 名称（仮称 = F 地区 = Family Land）
- 5 . 玉島港の西側は水谷公の時代から埋め立て来たもともと自然破壊をして発展した土地でもあり開発しても問題が少ないのでは
- 6 . 小原の入出塩海岸・沙美東・沙美漁港・沙美西・岩谷・南浦・については白砂青松を残す。
- 7 . 倉敷駅の高架・チボリ問題も必要だが、人命にかかわることから進めては。
- 8 . 小原漁港・勇崎漁港も残す。
- 9 . 遊魚船・レジャーボート・ヨットハーバー・釣堀港・等々を作る
- 10 . 残地はスポーツ施設（E 地区玉島の森の移転）・一般住宅・駐車場
- 11 . 遊魚船・レジャーボート・ヨット等の修理保守管理工場等企业誘致
- 12 . 待機場・ホテル・等々
- 13 . 南東側の水深の深い部分は豪華客船の発着場（C・E 地区は工業港では危険）
- 14 . **埋め立ての方法**
- 15 . 海の漂着ごみ・漂流ごみ・浮遊ごみ・海底ごみ等の捨て場になる
- 16 . 近隣の大小河川のヘド口の捨て場になる
- 17 . 各地遊水池のヘド口浚渫の捨て場になる（児島湾・溜川・寄り川・等）
- 18 . 各種・土木・建築・道路改修・等より出た（資源ごみを取った残り）廃棄物の埋め立てに利用できる。
- 19 . 市町村から出た焼却廃棄物の埋め立てに利用できる
- 20 . PFI 方式（大手ゼネコン）でできないか？
- 21 . 調査費がつけられたら地域が元気になる
- 22 . 夢のような明るい話題となる
- 23 . 夢を見ないと実現しない
- 24 . 岡山県知事が中心となり近隣地域・地元地方議員・倉敷市長・県議・出身国会議員等々が党派を超えて全員で頑張れるのでは？



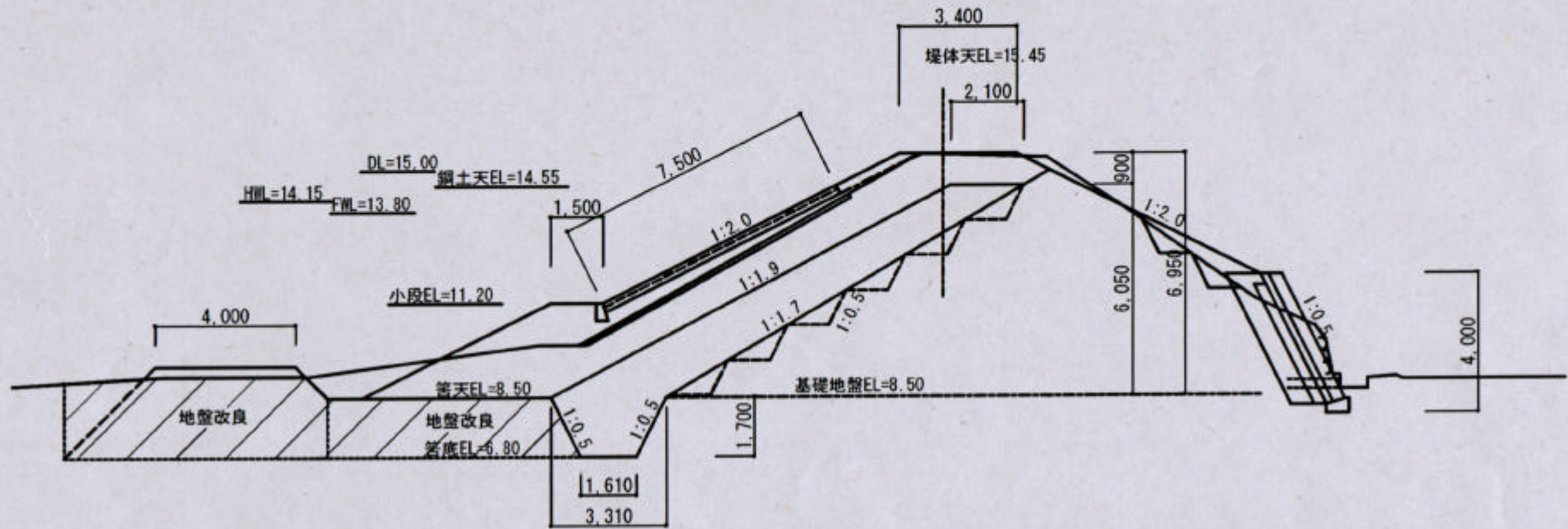
## デメリット

- 1 . 自然破壊・漁場がどうなるか？
- 2 . 海岸には松の植樹が必要？
- 3 . 埋め立てのため車の出入りが多くなる
- 4 . ノリ養殖漁業者はどうなるか？
- 5 . 生態系はどうなるか？
- 6 . あさり・あなじゃこ等の浅瀬が失われる？
- 7 . 漁業補償の問題
- 8 . 港湾の法律？
- 9 . 瀬戸内海国立公園法律あるか？との関連
- 10 . 沿岸法律は？
- 11 . 高梁川・里見川・寄川・等々川の流れや生態系の調査？
- 12 . 莫大な費用
- 13 . 予算が付くか？
- 14 . 何時のことになるやら
- 15 . 現状の土手の補強でよいのでは？（コンクリート補強・ミルク注入・）
- 16 . 夢のような話で現実性がない
- 17 . 現在土手に補強や防波堤の工事が無駄になる



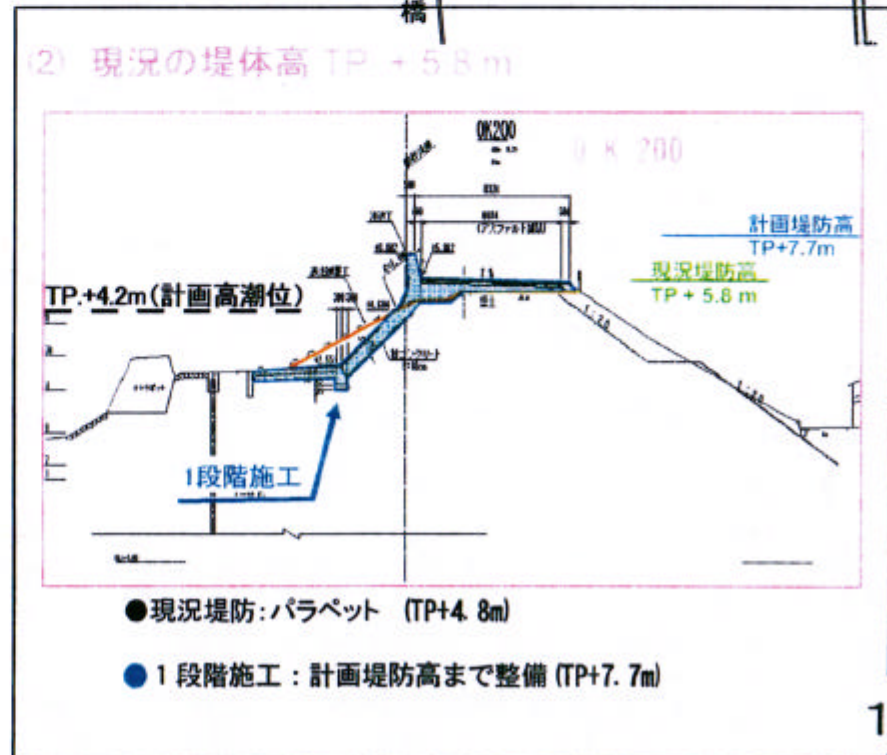
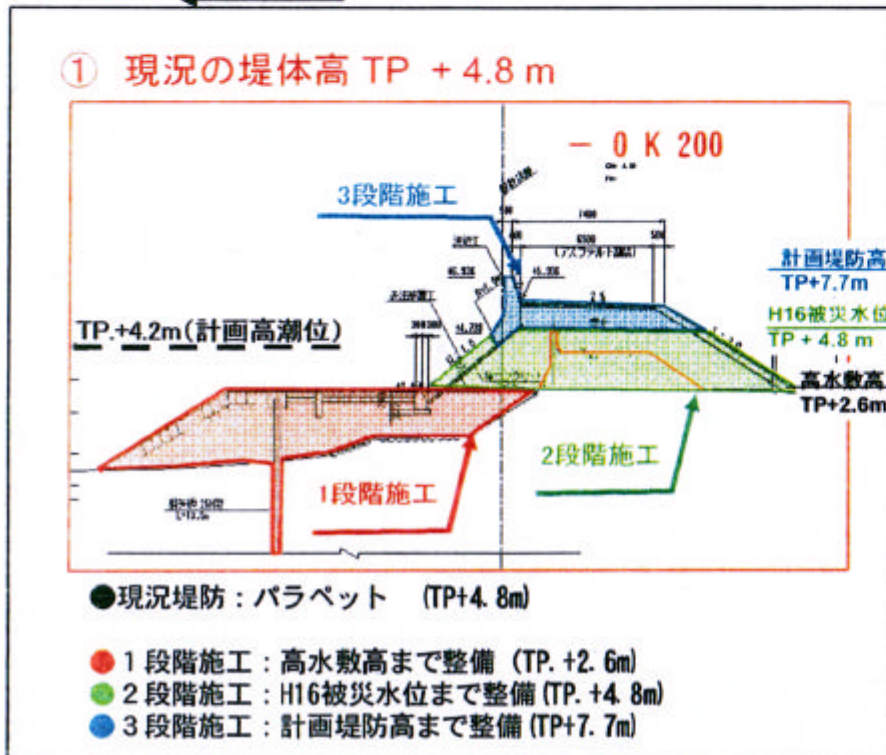
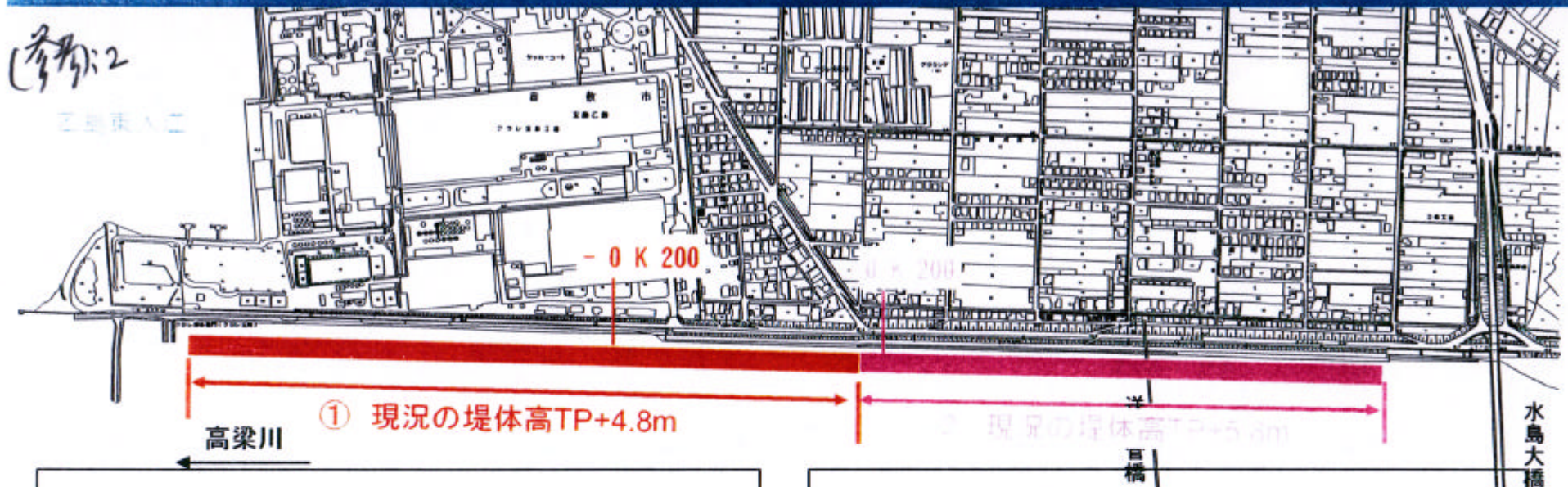
(参考): 倉敷市真備町市場(市成池)堤

堤体横断面図





# 高潮堤防の段階施工

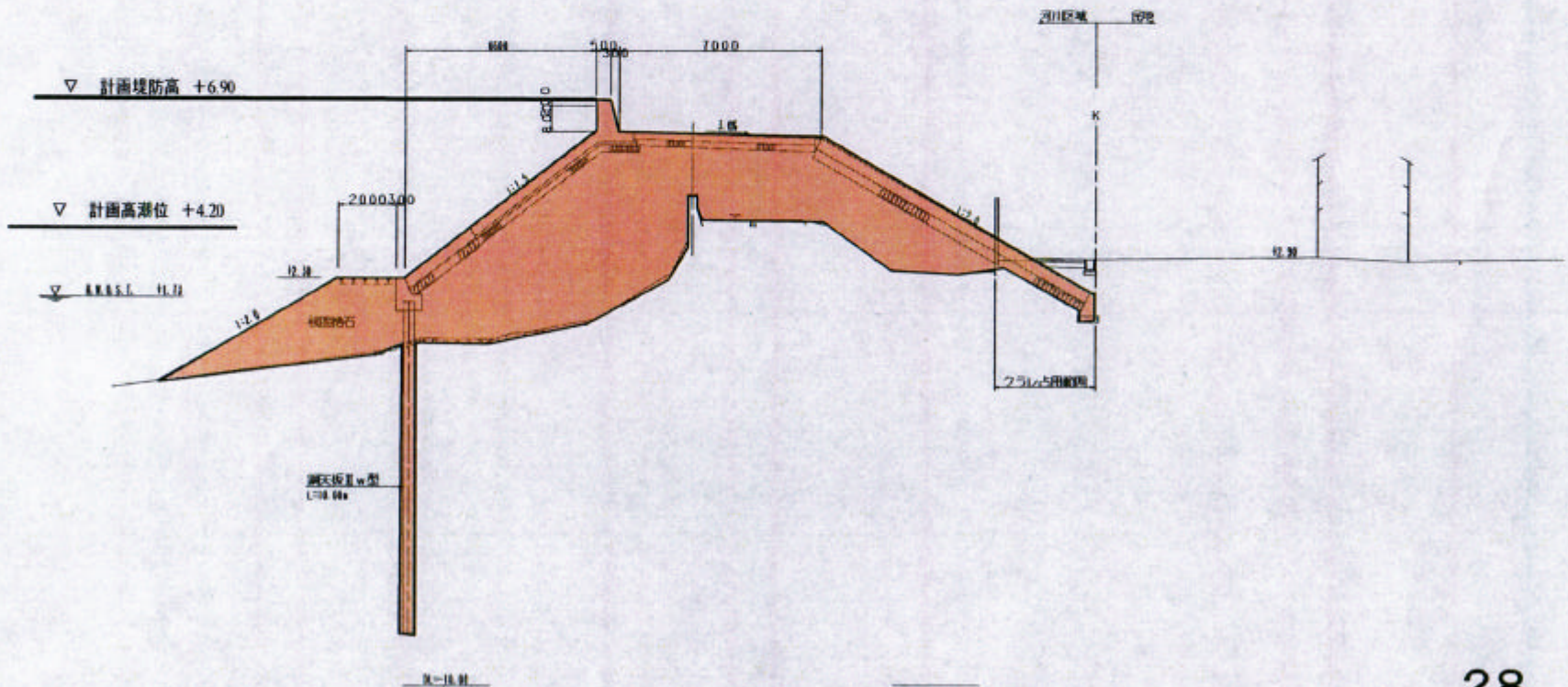




# 高潮計画堤防横断面図(案)

(参考) 3

横断面図(-0k300)

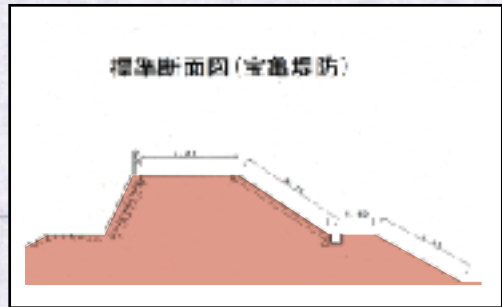
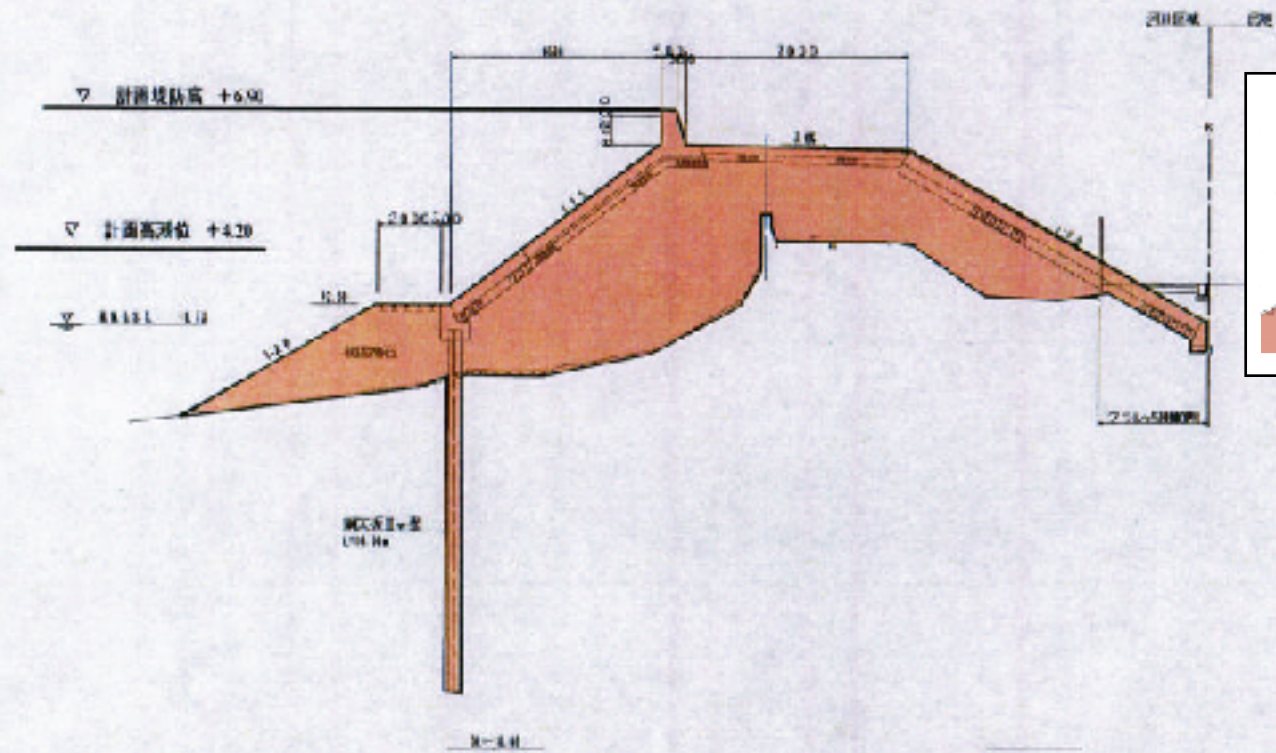




# 高潮計画堤防横断面図(案)

(参考) 3

横断面図(-0k300)



（参考）④

潮	位	水 島	玉 島	児 島 港	下 津 井 港
H・H・W・L	既 往 最 高 潮 位	+4.95 (H. 16. 8. 30)	+5.17 (H. 16. 8. 30)	+4.70 (H. 16. 8. 30)	+4.64 (H. 16. 8. 30)
N・H・H・W・L	略 最 高 潮 位	+3.84	-	+3.50	+3.50
H・W・O・S・T	大 潮 平 均 満 潮 位	+3.27	+3.46	+2.95	+2.95
M・H・W・L	平 均 満 潮 位	+2.91	+3.36	-	-
M・S・L	平 均 潮 位	+1.90	+2.00	+1.75	+1.75
T・P	東 京 湾 中 等 潮 位	+1.73	+1.82	+1.55	+1.55
M・L・W・L	平 均 干 潮 位	+0.89	+1.07	+1.10	+1.10
L・W・O・S・T	大 潮 平 均 干 潮 位	+0.53	+0.55	+0.54	+0.54
C・D・L (M・P)	海 面 基 本 水 準 面 (水 島 港 工 事 用 基 準 面)	±0.00	±0.00	±0.00	±0.00
L・L・W・L	既 往 最 低 潮 位	-0.26 (S. 45. 1. 9)	-0.17 (S. 45. 1. 9)	-	-

(注) 水島港（水島）観測基準（-0.08）

## 凡 例

	岸 壁 (既 設)		航 路 及 び 泊 地
	岸 壁 (工 事 中 及 び 計 画)		航 路 及 び 泊 地 (工 事 中 及 び 計 画)
	物 揚 場 (既 設)		護 岸 (既 設)
	物 揚 場 (工 事 中 及 び 計 画)		護 岸 (工 事 中 及 び 計 画)
	防 波 堤 (既 設)		臨 港 区
	防 波 堤 (工 事 中 及 び 計 画)		
	道 路 計 画		地 区
	臨 港 道 路 等 (既 設)		
	臨 港 道 路 (工 事 中 及 び 計 画)		灯 台
	緑 地 (工 事 中 及 び 計 画)		灯 浮 標
	離 岸 堤 (工 事 中 及 び 計 画)		
	離 岸 堤 (既 設)		

	国
	主 要 地
	一 般 地
	高 速 道 路



「岡山県史料」巻二十四、七月一日の項に

管下吉井・旭・高梁ノ三川ヲ始メ其他支流処々水勢激烈、堤防ヲ決潰シ、橋梁ヲ毀損シ、到処氾濫、為  
 メニ家屋人畜田畝ノ其害ヲ被ムル古今比ナシ。就中、高梁川ノ如キ、水嵩殆ント二丈五六尺ニシテ(中  
 略)、一村全ク流失シ連村或ハ水底トナルアリ。漸ク数日ヲ経テ始メテ四隣ノ通路ヲ閉クニ至ル。其参  
 状実ニ名状ス可ラス

とあり、死者七〇人、負傷者一二人、流失家屋四一三戸、全壊家屋二五二棟、床上浸水四一〇九戸、被災戸  
 数八八三四戸、被災人員三万六一七四人にのぼった。

一八八四年(明治一七)の大津波は、八月二  
 十五日夜半から二十六日未明にかけて台風が  
 襲来したために起こった災害である。水島を  
 中心とする瀬戸内海沿岸は、折からの満潮と  
 重なり、高潮により堤防が決壊し、海水が広  
 範囲にわたり流入し、未曾有の大惨事となっ  
 たのである。

被害の景況を報じる『山陽新報』は、

備中浅口郡玉島港以西の様相を記さんに、



写真148 千人塚

同郡柏島・黒崎・寄島港の辺は総て西南に海を受くる地なる故、同夜一時頃より暴風大に激し浪高く陸  
 地に荒れ来り、海岸なる家屋及び船舶の破損、塩浜の破堤突に夥しく、一面海となれり、老幼男女は怒  
 濤の来るや、素破一大事と周章狼狽し逃げんとするに其の道無く、死傷する者其の数を知らず(中略)、  
 小田郡笠岡村は其の害を被る尤も甚しく、海岸に添える人家八十余戸尽く破壊し、港中に有る三百余艘  
 及び港外に碇泊する者皆な市中に打ち上げ、市中の高処と雖ども尽く海水に浸され、中の町筋は市中の  
 中央なれとも、坐板より水の高きこと数尺に及び、人民は家具も何も捨て置て其の身のみ脱れ出て、  
 山上へ我も我もと逃げ登れり  
 と報じている。